



\*\*\*\*\*

## 2 / 13 3・4年 図工「木版画」

じっくりていねいに表現する



3・4年生は図工で木版画の制作に取り組んでいます。彫刻刀で彫り進めた版木にローラーでインクをのせ、和紙を慎重に置いて、バレンで丁寧にこすって印刷します。和紙をそっとめくると、くっきりとした線が現れ、子どもたちからは思わず笑顔がこぼれていました。

作品の制作は、ここからさらに仕上げる工程へ進みます。印刷した和紙の裏面から絵具で色をつけていきますが、色が白い部分を透かしてにじむように出るため、思った通りの色合いにするには根気よく確かめ

ながら塗る必要があります。子どもたちは、時々作品を裏返して色の出方を確認しながら、集中して作業を進めていました。

彫る・刷る・彩色するという複数の工程を積み重ねることで、版画ならではの味わい深い作品が完成していきます。子どもたちの表現の広がりが楽しみです。

\*\*\*\*\*

## 2 / 13 1年 心をこめて「ありがとう」

学び発表会に向けて

1年生は学び発表会に向けて、歌「ありがとう」の練習を進めています。白いTシャツを、紅葉の葉・藤の葉・四季桜の葉で染めた特別な衣装を身につけ、元気いっぱいに歌と手話に挑戦しました。

歌詞や手話の動きがしっかりと伝わるように、一人一人、一生懸命に練習する姿が見られます。葉っぱで染めた世界に一つだけのTシャツが、子どもたちの思いをさらに引き立てているようです。

本番では、感謝の気持ちがたっぷり入った温かい発表になることでしょう。

